

令和3年第1回臨時会・第2回定例会 傍聴者アンケート集計結果

開催日	会場	傍聴者	回答者	回収率
2月24日	議場	0	0	0.00%
2月26日	議場	15	0	0.00%
3月2日	議場	0	0	0.00%
3月3日	議場	15	5	33.33%
3月17日	議場	1	0	0.00%
	合計	31	5	16.13%

Q1 議会開催を何でお知りになりましたか。(複数回答可)

1 町議会ホームページ	0	0%
2 なすまち議会だより	2	33%
3 広報那須	2	33%
4 新聞などのメディア	0	0%
5 議員から	0	0%
6 町などからの傍聴依頼	0	0%
7 その他	2	33%

Q2 本日、議会を傍聴しようと思った理由をお教えてください。(複数回答可)

1 町議会や町政に関心がある	2	29%
2 関心のある議案が提出されている	1	14%
3 議員の質問内容に関心がある	0	0%
4 議員の応援のため	2	29%
5 知人、友人等に誘われたため	1	14%
6 なんとなく	0	0%
7 その他	1	14%

Q3-① 発言内容についてどう思いましたか(議員の発言)

1 理解できなかった	0	0%
2 あまり理解できなかった	1	20%
3 おおむね理解できた	2	40%
4 理解できた	2	40%
5 大変理解できた	0	0%

Q3-② 発言内容についてどう思いましたか(執行部の発言)

1 理解できなかった	0	0%
2 あまり理解できなかった	0	0%
3 おおむね理解できた	5	100%
4 理解できた	0	0%
5 大変理解できた	0	0%

Q4 今回、議会を傍聴されて気づいた点がございましたらご記入ください。

議会を傍聴して気づいた点		ご意見に対する議会の回答
1	答弁の時、早口で声が小さい。 手話通訳をもう少し理解して欲しい。(ろう者、難聴者) 高橋議員が手話通訳がいるのでゆっくり話してと言ってくれたおかげで、そこからよくなり助かりました。	答弁の際、ろう者・難聴者および手話通訳の方に配慮して、「普通のスピードと大きな声で発言する」よう、町執行部に申し入れます。
2	高橋議員について、質問が多岐にわたりその質問の必要性、突っ込みが足りず、町からの回答が具体的に得にくいと思えました。	議会としては、「質問の必要性」・「質問の要点」・「鋭い追究」等を意識しながら、質問の効果が少しでも上がるように、議員としてのさらなる資質向上に努めるよう促してまいります。
3	同じ質問等が見られると思います。(一本化検討) 他市町の参考意見を質問にいれるのは良いが、それを町でやるか等、質問については現実性を考えて質問するべきだと思います。	事前に、議員の間で質問が重複しそうであると確認した場合、質問が重複しないよう調整してきました。しかし、議員はそれぞれ様々な意見を持っているため、重複した質問を完全に避けることが困難な場合もあります。今後も質問が重複しないよう極力調整に努めてまいります。

Q5 今後も傍聴したいと思いますか。

1 思う	2	40%
2 機会があれば	2	40%
3 どちらともいえない	1	20%
4 あまり思わない	0	0%
5 思わない	0	0%

Q6 議会に期待することは何ですか。(複数回答可)

1 行政の監視	1	14%
2 政策提案機能の強化	2	29%
3 議員間討論の充実	1	14%
4 町民との積極的な対話	2	29%
5 情報発信	0	0%
6 その他	1	14%

Q7 町議会全般について、ご意見がございましたらご記入ください。

議会全般に対する意見		ご意見に対する議会の回答
1	コロナ、介護、観光などの質問が多い。 もう少し子どものことも質問入れて欲しい。 特に障害を持っている子どものこととかが聞きたい。	議会としては以前より、子どもおよび子育てのための様々な取り組みを積極的に進めるよう、町執行部に働きかけて来ました。特に障がいを持つ子どもに、さらに光が当たるような質問ができるよう、各議員も議会としても、しっかりと調査研究を進めてまいります。
2	ペーパーレス化、タブレット利用について、いつ頃からスタートする考えがあるのか伺います。 質問時間の60分を有効に活用するよう先輩議員又は議会運営委員会等で時間配分を確認すべきである。	令和2年12月中旬頃から、タブレットを利用し始めています。議会の開催通知等ペーパーレス化が可能な文書は、徐々に紙への印刷は廃止されています。また、60分という限られた質問時間を有効に活かすために、質問に臨む議員に対して、質問項目の内容の見直しや数の絞り込み等を促してまいります。